図書だより

令和5年11月
香川一中図書室発行

おすすめの本を読んでみませんか

11月は、「読書期間」として、図書室へ続く廊下に、
「先生方のおすすめの本」のポスターを掲示しています。

○○先生のおすすめの本
『　　』

※図書委員会がお昼の放送で紹介しています。

中学生の時に読んだ本、中学生のみなさんにぜひすすめたい本、最近読んで面白かった本などを紹介してくださっています。図書室には、先生のおすすめ本のコーナーもあります。ぜひ見に来てください。

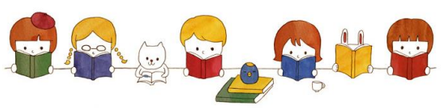
感想を書く付箋も用意しています。他の誰かに感想を伝えてみませんか。

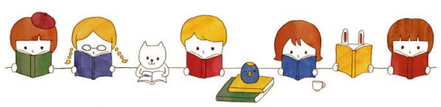
貸出冊数クラス対抗戦！

10月18日～11月8日まで、学年ごとにクラスの貸し出し冊数を、3週に分けてグラフで掲示します。最終日、一番多く借りたクラスの全員が、これから本をいつも1冊多く借りられます！

まだまだ途中です。

クラスのみんなで誘い合って、楽しく取り組んでみてください。





新しい本の紹介！

『メメンとモリ』　726／ヨ　ヨシタケシンスケ/著　KADOKAWA

「お皿を割ってしまった弟のモリ」「きたないゆきだるまの気持ち」「つまんない映画を見て損した気分」の3話が入っています。こう考えてみたらどうかしら？と姉のメメンが提案する言葉は、どんな人をも肯定してくれます。皆さん、「この本を読んでみる」という選択をしてみませんか。

『VISION 夢を叶える逆算思考』　783／ミ　三笘薫/著　双葉社

2022年ワールドカップでの三笘の一ミリで、最後まであきらめないプレーをして注目を浴びた三笘選手。自身の歩んできたサッカー人生の中で得た練習法や考え方などが、これから何かを目指す人たちのヒントになればと、熱い想いを込めて綴られています。

『麦ばあの島 全4巻』　726／フ　古林海月/作・画　すいれん舎

この本は、全国に13か所ある国立ハンセン病療養所の一つ、岡山県の邑久光明園で暮らす様々な人たちの経験やお話をもとに書かれています。今なお様々な重大課題を抱えるハンセン病問題について知る、入り口になる本です。漫画形式で読みやすいです。

他にもたくさんの本が届いています。見に来てくださいね！